

- 52年6月6日～6月29日
- 芥川龍之助複製書展
鬼才芥川龍之助の処女作品から没後出版まで……全足跡をあまざず伝える貴重な初版本の複製書22点を展示。
52年9月1日～9月29日
 - 押絵の世界 —油井翠光作品展—
日本の伝統的手芸である押絵の優秀な作品23点を展示。
52年10月20日～11月21日
 - 漱石の世界
国民にもっとも親しまれている夏目漱石の複製書を展示。「吾輩ハ猫デアル」をはじめ23点。
52年11月24日～12月27日
 - 追憶の山河
県日本画協会会長飯塚栖圃先生のスケッチ画集「追憶の山河」発行を記念して開催。戦時中、中国大陸を転戦しながらスケッチした風景、建物等約70枚を展示。
53年1月9日～2月8日
 - 星空へのあこがれ —天体図書・天体写真展—
今年は華やかな天体現象の年でもあり、星空の美しい時期でもあるので、この機会をとらえて県民に星空に親しんでもらうため開催。天体図書、会誌、星図類 116冊。天体写真 106枚、100mm短焦点フレーム反射1台。
53年2月9日～3月8日

〔表1〕 館外個人貸し出し利用図書冊数

(昭和52.4～53.3)

分類別	冊数	構成比
0 総記	485	0.7%
1 哲学・宗教	1,485	2.0
2 歴史・地誌	2,253	3.1
3 社会科学	4,231	5.7
4 自然科学	1,741	2.4
5 工学・工業	1,385	1.9
6 産業	596	0.8
7 芸術	2,584	3.5
8 語学	738	1.0
9 文学	19,256	26.1
児童	38,942	52.8
計	73,696	

開館日数 272日

1日平均貸し出し冊数 271冊

〔表2〕 館外個人貸し出し利用者数 (昭和52.4～53.3)

区分	人員	構成比
1 勤め人	4,666人	14.9%
2 自家営業	511	1.6
3 主婦	2,867	9.2
4 無職・その他	1,033	3.3
5 学生・生徒	8,267	26.5
6 児童	13,549	43.3
7 家族	368	1.2
計	31,261	100.

開館日数 272日

1日平均利用者数 115人

〔表3〕 館外個人貸し出し登録者数 (昭和52.4～53.3)

区分	人員			計(人)	構成比
	男(人)	女(人)			
1 勤め人	471	231	702	12.5%	
2 自家営業	73	22	95	1.7	
3 主婦		386	386	6.9	
4 無職・その他	84	63	147	2.6	
5 学生・生徒	1,138	1,485	2,623	46.8	
6 児童	790	857	1,647	29.5	
計	2,556	3,044	5,600	100.	

〔表4〕 館内利用図書冊数

(昭和52.4～53.3)

区分	冊数	構成比
郷土資料	5,927冊	21.2%
一般資料	5,021	18.0
新聞雑誌	4,421	15.8
特許公報	12,561	45.0
計	27,930	100.

開館日数 272日

1日平均利用冊数 103冊

〔表5〕 館内利用者数

(昭和52.4～53.3)

区分	人員	構成比
調査相談室	5,960人	78.7%
公開図書室	1,612	21.3
計	7,572	100

開館日数 272日

1日平均利用者数 28人